

**第497回 3月23日開催  
出席委員（50音順・敬称略）**

荒巻 裕                    大村 英昭  
森 輝彦  
倉光 弘己(書面参加)  
黒田 勇(書面参加)

**◆ テレビ番組**

**「知ったかぶりクイズ**

**あなた説明できますか？」**

**2月26日（土） 14時00分～15時24分放送**

毎日放送の第497回番組審議会は3月23日大阪市北区の本社で開かれ、2月26日に放送したテレビ番組「知ったかぶりクイズ あなた説明できますか？」を審議した。「ピラフとチャーハン」 おはぎとぼたもち」 ランニングとジョギング」など、似たような言葉がたくさんあるが、この番組は二つの言葉の違いをクイズ形式で答える、大人の日本語バラエティ。

**委員の主な意見**

- \* 数多いバラエティー番組を各局が競い合っている中で、まずまずのできばえ。注文としては、この種のいわばクイズバラエティー番組では、はしょったり答えを急ぎ過ぎない方がいい。答えを導き出していく過程の掛け合い、ひらめき、ずっこけ具合、そういう過程のおもしろさや楽しさを、視聴者は期待していると思う。
- \* 一見似ているけれども実はかなり違う類似語を、言葉の遊びとしての取り上げ知的バラエティーとして、正解にたどりついていく。面白く好感をもって見た。
- \* 近年毎日放送が成功している「ちちんぷいぷい」 知っとこ！」「せやねん！」「あん！」等々、日常生活情報をベースとした、興味深い、非常に日常的な、視聴者に近い素材を提供するという路線。その延長線上に、この番組もあるという印象を受けた。相乗効果を持ちながら局イメージを作っていく。単発であっても、この種の企画はよかった。

\*この番組は知ったかぶり、雑学ぶりを競うより、罰ゲームの毒舌で笑わせるほうに重点があるのだから、仕方がないことだが、本来の知ったかぶりからすれば、物足りない。本質的な「蒔蓄（うんちく）番組」だと、視聴率は落ちるだろうが、もうちょっと知ったかぶりを満足させてほしい。

\*パイロット番組として作られたのかもしれないが、やはり完成度の低さは否めない。今後レギュラー化するには、改善の余地はかなりあると思った。罰ゲームの内容が気になった。もっと楽しく笑えるものを。「人に優しい笑い」、「愛情を持った毒気」を。

#### ◆ テレビ・ラジオの4月編成について

テレビ、ラジオの4月編成の概要・特徴について、編成局長とラジオ局長がそれぞれ報告した。

**第498回 4月26日開催  
出席委員（50音順・敬称略）**

荒巻 裕	伊藤 芳明
大村 英昭	木下 明美
倉光 弘己	櫻井 美幸
森 輝彦	
黒田 勇(書面参加)	

**◆ テレビ番組**

**「MBSマンスリーレポート」 4回分**

**1月8日(土)、2月5日(土)、3月5日「土」、4月2日(土)  
朝5時30分～5時45分放送**

毎日放送の第498回番組審議会は4月26日大阪市北区の本社で開かれ、テレビ番組「MBSマンスリーレポート」を審議した。この番組は毎日放送から視聴者へのメッセージを伝える広報レビュー番組。番組審議会報告、社業報告、検証、メディアリテラシーの4つが主な内容、役割。

**委員の主な意見**

- \* 4つの役割を果たしながら、社としての放送活動や事業活動への取り組みと姿勢を伝えるという番組の存在意義が非常に大事。「おはなし夢ひろば」でメディアリテラシーを小学校と協力して実践していることをこの番組を見て初めて知り、感心した。
- \* この番組は、素顔を見せるものだが、素顔をそのままストレートに見せている。やっぱりちょっと演出がほしい。
- \* 4つの役割をバランスよくしようとする、どれもが中途半端になるのではない。検証とメディアリテラシーに力を入れてほしい。
- \* 番組自体は節度がありすぎるというぐらい、節度を持ってやっている。めりはりをつけて、楽しく見られる工夫を。スポンサーとの関係など民放のメディアリテラシーにも取り組んでほしい。
- \* 新聞もテレビもラジオも透明性と説明責任は今ものすごく大事になっていて、それなしにはすまない。失敗例、批判を具体的に入れると、番組の印象は違ってくる。

\*これは確かに毎日放送のPR、広報番組だが、宣伝くささが少なく、一つの番組として、ていねいに作りあげている。メディアリテラシーの企画等でリスナーや視聴者との出会い、接点を大事にしてほしい

\*4つの方針は非常にいいが、それを15分の番組でいつも出すのはちょっと無理すべてが中途半端な感じがする。土曜日の朝5時半という放送時間の検討を。

\*ローカルのアイデンティティや文化風土に根ざした放送、受け手から送り手が見える放送によって、視聴者に信頼される放送文化を。

十分に良心的なつくりではあるが、この時間帯だからこそ、そして他局も同様な発想になりがちだからこそ、もっと思い切った企画を期待したい。

#### ◆JNNデータバンク「ステーションイメージ」調査結果についての報告

在阪各局のステーションイメージについての調査結果を編成局長が報告した。